

## 日本鉱物科学会 平成20年度 第2回定例評議員会議事録

日時：平成21年5月17日（日）18：15～19：15

会場：幕張メッセ国際会議場 202

出席：

会長：松原 聡

副会長：大谷栄治

評議員：石渡 明、榎並正樹、工藤康弘、土山 明、廣井美邦、  
 坂本尚義、吉田武義、富樫茂子、赤荻正樹、赤坂正秀、  
 小山内康人、小澤一仁、奥山康子、鍵 裕之、吉朝 朗、  
 阿部なつ江、黒澤正紀、小暮敏博、月村勝宏、長瀬敏郎、  
 林信太郎、宮嶋 敏、村上 隆

庶務幹事：小山内康人

会計幹事：石渡 明

行事幹事：大和田正明

和文誌編集幹事：赤坂正秀

英文誌編集幹事：榎並正樹

渉外幹事：柳沢教雄

広報幹事：柳沢教雄

会計監査委員：長瀬敏郎

地球惑星科学連合連絡担当委員：大谷栄治

三鉱連絡委員：小暮敏博・小山内康人

普及教育委員会委員長：奥山康子

新鉱物・命名・分類名委員会委員長：松原 聡

将来企画委員会委員長：大谷栄治

日本鉱物科学会賞選考委員会委員長：工藤康弘

渡邊萬次郎賞選考委員会委員長：藤巻宏和

日本鉱物科学会論文賞選考委員会委員長：土山 明

日本鉱物科学会研究奨励賞選考委員会委員長：富樫茂子

### 議 題

#### I. 報 告 事 項

##### 1. 会員報告（会員幹事：代理 庶務幹事）

平成21年5月11日現在の会員数の遷移が報告された。

- 1) 物故会員5名
- 2) 退会者16名+1件（正会員13名、学生会員3名、賛助会員1件）
- 3) 不明者（学生会員）は1名

##### 2. 広報・渉外報告（広報・渉外幹事）

前回の定例評議員会以後、2009年5月14日までに鉱物学会会員メーリングリストを27回配信し、はやぶさ声明文や学会賞募集、地惑連合関連の連絡を行った旨の報告があった。このメーリングリストでは、公募案内23件、共催・協賛等の研究集会・イベント情報を20件配信し、ホームページの掲載もあわせて行った旨報告された。

##### 3. 和文誌（GKK）編集報告（GKK編集幹事）

GKKの編集状況について以下のような報告があった。

- 1) 38巻2号(3月号)まで発行済み、38巻4号(7月号)は特集号を予定。現在、投稿論文は6編（内受理0編）である。
- 2) JSTによる「岩石鉱物科学」の電子アーカイブ作業が開始された。
- 3) 岩石鉱物科学37巻5号(9月)～38巻2号(3月)の掲載件数と頁数は以下の通り。原著論文2件 15p、総説2件38p、資料・解説5件 27p、新刊紹介5件 2p、ニュース（他学会案内、教官公募等）2p、学会記事（評議員会・総会議事録、連合ニュース等）32p、学会案内・プログラム 14p、追悼文4件 4p、総目次 2p、広告8件 8p、白頁 4p。

##### 4. 英文誌（JMPS）編集報告（JMPS編集幹事）

JMPSの編集状況について以下のような報告があった。

- 1) 平成21年5月17日(日)12:30～13:30にJMPS編集委員会を開催。
- 2) 104巻2号(4月号)発行済み。3号(6月号)原著論文3編年会Letter 8編掲載予定。うち9編を早期公開中、残り2編は公開準備中。4号(8月号)は原著論文4編(受理済み)掲載予定のうち2編早期公

開。5号(10月号)原著論文 4編(受理済み)と連合大会Letter掲載予定。

- 3) 2009連合大会講演を対象にLetter原稿を募集中。
- 4) 新編集委員として、石渡 明、田村芳彦両会員が加わった。
- 5) 編集委員会検討事項として、以下が継続検討中である。① J-stageへのJMPS記事公開について、② Wiley-Blackwellよりの発行の打診について、③ ページチャージ制への移行と投稿規定の一部改訂について、④ 地層名の新定義と漢字表記の扱い。
- 6) JMPS103巻5号(10月)～104巻2号(4月)の掲載件数と頁数は4号分で以下の通り。Article 17件 154p、Letter 13件 71p、Mineralogical Abstracts 136件 23p、Editorial 3p、Errata 1p、投稿規定等 10p、Index 6p、Contents 6p、白頁2p。

##### 5. 会計報告（会計幹事）

- 1) 平成20年度一般会計中間報告がなされた
- 2) 2008年年度会計決算報告がなされた
- 3) 平成20年度科研費補助金収支報告が行われた。

##### 6. 会計監査報告（会計監査委員）

2008年年度会計決算監査報告、平成21年度科研費補助金内部監査報告がなされ、問題が無い旨報告された。

##### 7. 行事・年会報告（行事幹事）

以下の会合が予定されている旨、報告された。

- 1) 日本地球惑星科学連合2009年大会  
 日程：2009年5月16日（土）～21日（木）  
 会場：幕張メッセ国際会議場
- 2) 日本鉱物科学会 2009年年会・総会  
 日程：2009年9月8日（火）～10日（木）  
 会場：北海道大学学術交流会館・百年記念会館
- 3) 日本鉱物科学会 2010年年会・総会  
 日程：2010年9月（日程未定）  
 会場：島根大学

##### 8. 庶務報告（庶務幹事）

- 1) 後援・共催・協賛として、10件に対応することが報告された。
- 2) 連合への対応として、以下の件が報告された  
 \* キャリアパス支援小委員会委員として、渡邊公一郎会員を推薦した。  
 \* 環境・災害分野委員候補として、榊原正幸会員を推薦した。  
 \* 鉱物科学会として、団体会員申込を行った。
- 3) 鉱物科学会として、以下の声明文を発信した。  
 \* 2008年10月15日 宇宙航空研究開発機構の「はやぶさ2」計画に関する声明文  
 \* 2008年11月17日 宇宙基本計画策定に係わる要望書
- 4) その他  
 \* 2009年5月30日開催の日本学術会議・科学者委員会学協会の機能強化方策検討等分科会主催によるシンポジウム「学協会の新公益法人制度への対応の現状と課題」へ、柳澤渉外・広報幹事が出席した。

##### 9. 地球惑星科学連合報告（大谷委員）

- 1) 連合法人化の現状と今後について
- 2) 連合組織の現状：特に5つのセクションのプレジデント、サイエンスボードメンバー等について
- 3) 連合の今後の方向性について（各学協会との関係、国際対応、学術出版、教育普及等）

##### 10. 三鉱連絡会報告（小暮委員）

- 1) 三鉱連絡会（2009年5月16日17：15～）報告
- 2) 三鉱連絡委員の交代（小暮幹事→大和田幹事）について

##### 11. 特務幹事（科研費）報告（土屋幹事：代理 庶務幹事）

- 1) 平成20年度科研費補助金内部監査を平成21年4月28日に実施した
- 2) 平成21年度科研費補助金が採択内定した。内定額は170万円

##### 12. 将来企画委員会報告（大谷委員長）

5月20日(水) 17:15-20:15 に将来企画委員会が開催され、会員数の漸減への対応策、雑誌・年会のあり方等についての提言を検討中である旨、報告された。

#### 1 3. 教育普及委員会報告 (奥山委員長)

2009年「地質の日」行事として、国立科学博物館にてギャラリー・トークを実施(国立科学博物館と共催)予定であることが報告された。

#### 1 4. 会学術会議の報告 (大谷連携会員)

- 1) 第21期学術会議の構成、第20期との変更点について
- 2) IMA分科会について
- 3) 総合科学技術基本計画の次期中期計画と日本の展望について
- 4) その他

## II. 承認事項

### 1. 会員承認

- 1) 入会の承認 合計12名(一般正会員6名, 学生会員6名)
- 2) 復活の承認 (7名)

### 2. 平成20年度日本鉱物科学会賞受賞候補者報告と承認 (工藤委員長)

選考された, 荒井章司会員と鍵裕之会員の2名を受賞者として承認した。

### 3. 平成20年度渡邊萬次郎賞受賞候補者報告と承認 (藤巻委員長)

選考された, 湊秀雄会員を第25回渡邊萬次郎賞受賞者として承認した。

### 4. 平成20年度日本鉱物科学会論文賞受賞候補論文報告と承認 (土山委員長)

選考された, 以下の2編を授賞論文として承認した。

Daisuke Nishio-Hamane, Yusuke Seto, Takaya Nagai and Kiyoshi, Fujino Ferric iron and aluminum partitioning between  $MgSiO_3$ - and  $CaSiO_3$ -perovskites under oxidizing conditions. *Journal of Mineralogical and Petrological Sciences*, 102, 291-297, 2007.

Norihiro Odashima, Tomoaki Morishita, Kazuhito Ozawa, Hiroko Nagahara, Akira Tsuchiyama and Ryoko Nagashima, Formation and deformation mechanisms of pyroxene-spinel symplectite in an ascending mantle, the Horoman peridotite complex, Japan: An EBSD(electron backscatter diffraction) study. *Journal of Mineralogical and Petrological Sciences*, 103, 1-15, 2008.

### 5. 平成20年度日本鉱物科学会研究奨励賞受賞候補者報告と承認 (富樫委員長)

選考された, 片山郁夫会員, 福士圭介会員を受賞者として承認した。

### 6. 平成20年度日本鉱物科学会応用鉱物科学賞受賞候補者報告と承認 (永井委員長 代理 鍵副委員長)

選考された, 蝦名武雄氏を受賞者として承認した。なお, 同氏には入会依頼を行うこととした。

### 7. 平成20年度櫻井賞受賞候補者報告と承認 (加藤委員長 代理 松原委員)

選考された, 北風嵐会員を受賞者として承認した。

## III. 審議事項

### 1. 名誉会員推薦委員会の設置について

審議の結果, 松本崧生会員, 床次正安会員, 島津光男会員の3名について, 名誉会員推薦委員会の設置が承認された。

### 2. 「鉱物科学会研究奨励賞」の募集要項改正の提案

推薦書類の書類送付先に「PDF書類のメール送付も可」と明記することが提案され, 審議の結果承認された。

### 3. 国際地学オリンピックの協賛金

審議の結果, 2009年度は一口10万円を拠出することが承認され, 基本的に継続することとした。

### 4. その他

- ・ 応用鉱物科学賞の受賞者について審議し, 非会員が受賞する場合は入会依頼することとした。
- ・ 「日本の鉱物・岩石」について, 広報委員会から会員に問い合わせることについて検討した。

次回(第3回定例評議員会)は9月8日に北海道大学で行う。